

自然文化財としてのトリは再生できない

トキ15羽、アホウドリ約75羽、タンチョウ233羽、コウノトリ2羽——これは、特別天然記念物に指定されているトリのなかから、昭和48年の調査で確認された数をひろってみたものです。

トリは、自然がつくった文化財です。人が造る文化財と違って、その種が先祖から伝えてきた生殖細胞だけにしか、再種の能力はありません。種がほろぼば、再生の望みはまったく絶えてしまうのです。世界の文明国が、莫大な費用で少なくともトリの保護に努力しているのも、渡り鳥条約を結んで国境を越えた努力をしているのも、いちど絶滅してからでは間に合わないからなのです。

トリからヒトへ のうか
ヒトに告ぐ

トリが安全に生活できない環境では、ヒトもまた安心した暮らしできません。ヒトが健康な生活のできる環境を守るために、ヒトの住むところすべてに、たくさんのトリたちが安心していられる美しい水、空気、森、静かで清潔な環境が必要です。自然破壊が深刻な問題になっている今日、ヒトは、よき隣人であるトリたちに、もっと関心を寄せるべきではないでしょうか。

私たちは、ふたたび提唱します。トリへの友愛を喚起し、ヒトとともにそれを育てよう、と。トリたちがこれ以上、追いつめられないように、ヒト自身の生存と生命への自觉と愛情を育むためにも、<ヒトの心の中にトリの保護区をもう一つ>と提唱します。

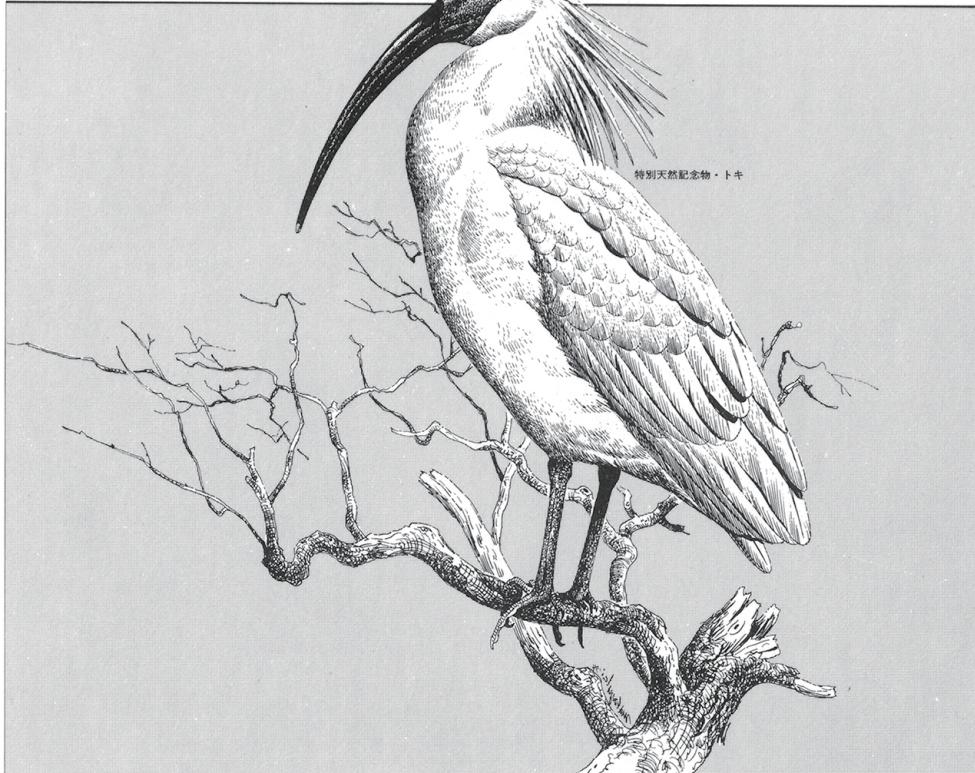


ヒトの心の中にトリの保護区を

財團法人日本鳥類保護連盟
サントリー株式会社

●この広告は、財團法人日本鳥類保護連盟の指導を得て、
サントリー株式会社がシリーズとして制作するものです。

ふたたび ヒトに告ぐ



特別天然記念物・トキ

9

(日本鳥類保護連盟募集中第一回入選愛鳥標語)
愛鳥の心が育てるよい環境⑨

●美しい自然——庭に小鳥を♪のパンフレットをさしあげます。ご希望の方は送料として切手55円分同封のうえ、右記あてお送りください。〒103-91 東京都中央区日本橋周区内私書箱第231号 サントリー株式会社 愛鳥キャンペーン係